

2020年度「正課外活動開始のための講習会」開催中間報告
(COVID-19感染予防, 熱中症予防講習会)

「正課外活動を再開するための講習会」を高大接続・学生支援センター、学生支援課との協働で、2020年6月15日(月)～21日(日)に開催した。対象は正課外活動クラブ・サークル所属者および入部希望者全員である。方法は Moodle を活用したオンライン(オンデマンド)方式であり、新型コロナウイルス感染予防と熱中症予防に関する内容であった。今回の講習会は正課外活動を安全安心に開始するための講習会であり、学生自らが感染予防に関する知識を持ち、危機感をもって対応することが大切と考え、所属学生全員を対象とした。講習会受講後には、各団体は「正課外活動開始のための申請書」を提出し、許可された団体のみが7月1日より正課外活動を開始することができるものである。

6月25日現在、講習会受講者は4263名であった。まだ未受講者がいることから、受講可としている。

受講者のレポート結果は表1に示した。「感染予防法を理解し実施する」にできると答えた学生が4247名であったが、16名はできないと答えている。また、「WBGT(暑さ指数)を確認する」にできると答えた学生は97%、「共有物品を消毒する」は98%、「一緒に活動したメンバーおよびその他接触者名を記録する」は98%であり、これら3項目については50～100名の学生が「できない」と答えた。その他の項目はほぼ100%が「できる」と答えた。

アンケートをみる限り、本講習会の達成目標はほぼ達成できたと考えられるが、正課外活動時に感染予防の行動が取れるよう努めてもらいたい。

なお、岡山大学では1)個人による講習会受講に加え、2)団体の正課外活動開始のための申請書を提出させ、3)審査することで、正課外活動開始を許可することとした。このような三重の予防策をとっている大学は少ない。一日も早い新型コロナウイルス感染の終焉を願う次第である。

【問い合わせ先】 全学教育・学生支援機構 スポーツ支援室 鈴木

TEL 086-251-7181

e-mail isec@okayama-u.ac.jp

表 1. 2020 年度「正課外活動開始のための講習会」アンケート結果

アンケート項目	できる	できない	総数
熱中症と新型コロナウイルス感染の予防法を理解し実施する	4247 (100%)	16 (0%)	4263
毎朝、検温と健康状態を確認し記録する	4160 (98%)	103 (2%)	4263
発熱や体調不良のときは、正課外活動を休む	4245 (100%)	18 (0%)	4263
着替える前に WBGT を確認する	4154 (97%)	109 (3%)	4263
正課外活動に参加できないときは欠席を伝える	4247 (100%)	16 (0%)	4263
水分塩分補給用ドリンクを準備する	4231 (99%)	32 (1%)	4263
手洗い用タオルを準備する	4232 (99%)	31 (1%)	4263
手洗いの用具を確保し、正課外活動前後には手を洗う	4233 (99%)	30 (1%)	4263
共有物品の消毒用具を確保し、消毒する	4181 (98%)	82 (2%)	4263
更衣時の三密を回避する（更衣をしない場合は「実施できる」にチェック）	4223 (99%)	40 (1%)	4263
一緒に活動するメンバーおよびその他接触者名を記録する	4174 (98%)	89 (2%)	4263
活動前に水分補給してから開始する	4244 (100%)	19 (0%)	4263
活動メニュー毎に三密を回避する	4208 (99%)	55 (1%)	4263
激しい身体活動・スポーツ活動以外の活動時はマスクを着用する	4225 (99%)	38 (1%)	4263
ゴミ（ドリンクボトルを含む）は持ち帰る	4242 (100%)	21 (0%)	4263
活動終了後は速やかに帰宅する	4244 (100%)	19 (0%)	4263
ミーティングは Web で行う	4230 (99%)	33 (1%)	4263